

令和2年12月14日

担当課：環境部自然環境課
直通電話：092-643-3367
内線：3472
担当者：野生生物係 入江・加藤

福岡県における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う 環境試料（水）調査の結果について

福岡県宗像市の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ発生を受けて、令和2年12月1日（火）に同市の渡り鳥が多く飛来する河川1箇所環境試料（水）を採取し、環境省において検査を行ったところ、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでしたのでお知らせします。

福岡県宗像市における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う 環境試料（水）調査の結果について

令和2年12月14日（月）

<福岡県同時発表>

福岡県宗像市の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ発生を受けて、令和2年12月1日（火）に同市の渡り鳥が多く飛来する河川1箇所環境試料（水）を採取し、検査を行ったところ、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

1. 環境試料（水）採取日

令和2年12月1日（火）

2. 検査結果

鳥取大学において検査を実施したところ、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

3. 今後の対応

- 引き続き、野鳥監視重点区域において、野鳥の監視を継続します。

【参考情報】

環境省のホームページでは、高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html

環境省自然環境局野生生物課

鳥獣保護管理室

直通 03-5521-8285

代表 03-3581-3351

室長 川越 久史（内線 6470）

企画官 立田 理一郎（内線 6465）

係長 福田 真（内線 6670）

担当 近藤 千尋（内線 6676）